

講義コード	11C1110501	授業形態	講義	事前登録の有無	あり	担当教員	櫻井 一宏	開講期	第2期
科目名	経済フィールドワーク2(櫻井A)					櫻井 一宏		第2期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	本講義では、調査対象をさまざまな視点から観察し、独自の分析を行い、とりまとめて他者に正確に伝える力を鍛錬することを第一の目的とする。調査対象は、原則として実際の経済・産業活動が行われている都市や地域とする。対象とする都市・地域についてのデータ収集や分析を行った上で現地調査を実施することにより、座学では得られない経験を通じて経済について学ぶ。また、本講義での事前調査や分析はグループ単位で実施し、とりまとめてプレゼンテーションを行う。そのため、作業を通じたコミュニケーション能力や協調性、プレゼンテーション能力の向上に資するものである。								
到達目標	対象とする経済・産業活動など、実際の現場に関する多角的な分析の視点を養い、データの収集や整理、関連情報のとりまとめ、プレゼンテーションの方法を学び、それらを実際に行う。また、調査手法だけでなく、フィールドワークに必要な事前準備を行い、調査を実践することで、準備などについて検証することができる。調査にあたっては、グループでの話し合いやとりまとめ分担などの協働作業を行うことができる。								
授業外学修内容・授業外学修時間数	当該内容についての確認および理解を深めるための復習を推奨する。授業中は原則として講義およびグループワークによる作業や議論が中心となるため、データ収集や資料のとりまとめなど各自の分担作業については授業時間外に行うことが必要となり、計60時間以上の授業外学修を実施することを推奨する。また、所定の授業時間以外に学外での現地調査を実施する。この現地調査への参加は必須である。								
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> 【第1回】イントロダクション 【第2回】調査内容のとりまとめ 【第3回】グループワーク① 【第4回】分析と考察 【第5回】グループワーク② 【第6回】グループワーク③ 【第7回】プレゼンテーションの準備 【第8回】グループワーク④ 【第9回】グループワーク⑤ 【第10回】プレゼンテーションと質疑応答① 【第11回】プレゼンテーションと質疑応答② 【第12回】レポート作成① 【第13回】レポート作成② 【第14回】レポート作成③ 【第15回】まとめ 								
成績評価の方法	①レポート、②学外フィールドワークへの参加(必須)、③課題提出、④グループワークへの貢献、⑤授業態度、⑥プレゼンテーション等の総合評価による。								
フィードバックの内容	授業内プレゼンテーションへの講評、グループワークや課題に対するアドバイス等を行う。								
教科書									
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ	<p>本講義の履修の条件として、「経済フィールドワーク・ガイダンス」への出席が必要である(ガイダンスについてはポータルサイトなどで確認のこと)。</p> <p>本講義の募集人数は20名程度とする。</p> <p>履修者は、学外でのフィールドワーク(北海道白糠町・釧路市;2泊3日,2018年9月10日(月)~12日(水)を予定)への参加が必須である。</p> <p>学外フィールドワーク費用(交通費・宿泊費・施設見学費など)のうち、履修者の負担分として30,000円程度を徴収する(金額は若干の増減可能性あり・原則として返金しない・原則として食費等は自己負担)。</p>								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、原則として学部学科にて定めるオフィスアワーにて受け付ける。								
その他	授業およびフィールドワークではグループワークを実施するため、協調性・積極性をもって集団行動に努める必要がある。学外フィールドワーク等に充てた時間を授業時間より振り替えることがある。参考資料等は適宜指示する。								